

# 郷土学習について

平成28年 9月 6日  
第6回総合教育会議

佐賀に関わる歴史や文化、人物などを学ぶことによりふるさと佐賀に対し誇りと自信を持つ人材の育成を図る。

## 1 郷土を愛する心を育む取組の紹介

小学校、中学校及び高等学校における取組の改善・充実を図る

- 市町教育委員会及び高等学校の特色ある取組を集約・把握し、県ホームページで紹介（年度末毎に更新）

## 3 高校生向け郷土学習資料作成

県立高等学校において郷土を愛する心を育むために授業で活用する

- 県立高等学校及び特別支援学校高等部の生徒全員に平成29年1月に配布予定「自然・環境」「歴史・伝統」「先覚者」「その他」の4つの柱で構成

## 2 県立高等学校における講演会開催

佐賀のよさを再認識し、佐賀を愛し誇りに感じる人材の育成を図る

- 全県立高等学校の高校3年生を対象にふるさと佐賀の歴史や文化等に係る講演会を開催

## 4 高校生向け郷土学習リーフレット作成

ふるさと佐賀に愛着をもちより深く学ぼうとする機運の醸成を図る

- 県内の全高校生に平成28年9月に配布予定

# さがを誇りに思う教育

郷土を愛する心を育み  
自己のアイデンティティを確立する教育

## さがを誇りに思う教育

佐賀県のおよさを自分の生き方に生かす  
郷土の歴史や文化、郷土で活躍した人、  
郷土の自然を自分の言葉で語る

語る

佐賀県のことを深く理解する

誇る

佐賀県のことを学ぶ

愛する

自分たちの市町のことを学ぶ

身近な地域のことを学ぶ

親しむ

身近な地域で遊ぶ

高校期

中学校期

小学校期

### <高等学校の取組>

- ・ 総合的な学習の時間、特別活動での学習  
郷土学習教材活用、県内産業の研究 等
- ・ 生徒会・サークル・部活動等の活動  
地域行事への参加、ボランティア活動 等
- ・ キャリア教育

### <小・中学校の取組>

- ・ 命の教育
- ・ 道徳教育
- ・ 総合的な学習の時間、特別活動での学習  
郷土学習教材活用、体験活動  
伝承遊び、地域行事参加 等

# 平成27年度の取組と成果

## 県立高等学校における講演会の開催

高校3年生を対象とした佐賀の歴史や文化、人物などについての講演会を実施

### 【主な講演会の内容】

#### ・佐賀西高

村岡安廣氏(株式会社村岡総本舗 代表取締役)「愛する佐賀について」

#### ・神埼高

七田忠昭氏(佐賀城本丸歴史館館長)「佐賀・神埼の過去の輝きから未来を見つめよう」

#### ・有田工業高

鈴田由紀夫氏(九州陶磁文化館館長)「有田焼創業400年」

### 【講演会後の生徒の感想】

#### ・佐賀西高

高い教育水準で多くの佐賀県出身者が素晴らしい功績を挙げていることを再認識できた。

#### ・神埼高

幕末や維新の時代に佐賀が日本の最先端を行っていたと知り佐賀を誇りに感じた。

#### ・有田工業高

有田焼が日本よりもむしろ世界に評価され、注目されていることがよく分かりました。  
県外に就職で出るのが惜しくなりました。

# 平成27年度の取組と成果

## 郷土を愛する心を育む取組の紹介

小学校、中学校、高等学校の特色ある取組を県ホームページで紹介

### 【例】

- 浜小学校では、毎年秋に開催される、「肥前浜宿蔵々まつり」において、4年生が「浜宿ガイド」を行っています。
- 北茂安中学校では、総合的な学習の時間に伝統工芸「白石焼」の歴史を学ぶとともに、製作体験を行いました。
- 唐津工業高校では、建築家辰野金吾の歴史的建造物の模型制作を行いました。また、相知町の町切水車の修復や復元に取り組みました。



# 平成28年度の取組

## ○ リーフレット

[目的] 郷土学習資料配布に先駆けて配布し、高校生がふるさと佐賀に愛着をもち、より深く学ぼうとする機運の醸成を図る

[内容] 郷土学習資料に掲載予定の項目を中心に10項目を掲載

## ○ 郷土学習資料

[目的] 佐賀県民として知っておきたい事項を掲載し、県立高等学校における授業での活用を図る

[内容] 自然や歴史、文化、産業などの中から29項目に絞り掲載

# 県立高校における「佐賀のことを学ぶ時間（仮称）」の創設（案）

## 1 目的

高等学校の教育活動の中で佐賀の歴史や文化、人物などを学ぶ時間を設け、佐賀のことを学ぶことにより、ふるさと佐賀に対し誇りと自信を持つ人材の育成を図る。

## 2 学校での取扱い

「総合的な学習の時間」または「特別活動」等として位置付けて実施する。 ※教科の中で取り扱うことも可

## 3 学習方法

- (1) 各学校で学習内容、指導計画を作成して学習を進める。
- (2) 教材は、高校生向け郷土学習資料やリーフレット等を活用する。
- (3) 学習形態
  - ・郷土学習資料を活用した講義
  - ・郷土学習資料の中からテーマを設定した探求活動、フィールドワーク
  - ・佐賀のことを学ぶ講演会 など

# 「佐賀のことを学ぶ時間（仮称）」研修会の実施（案）

## 1 目的

高等学校においての郷土学習資料を活用した教育活動を行うにあたって、指導する教師が、取り組む意図と指導方法を知ることが必要である。

そこで、佐賀のことを学ぶ研修会を行い、研修成果を校内で共有することで高等学校での指導の充実を図る。

## 2 実施日程

日 時：平成28年12月 日

3 参加対象 県立高等学校、特別支援学校高等部  
管理職1名、担当教員1名

## 4 研修内容(予定)

- (1) 講演
- (2) 「佐賀のことを学ぶ時間」(仮称)の実施について
  - ・趣旨
  - ・指導計画
  - ・指導内容
- (3) 郷土学習資料の活用について